

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【239】

2. 日時：令和4年7月26日 13時30分～15時04分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、植木主任安全審査官、岩崎安全審査官、服部安全審査専門職、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他21名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当 他2名※

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力安全設計チーム 主任※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:05	原子力規制庁イトウです。
0:00:06	それでは本日の島根 2 号の設工認のヒアリングを始めたいと思います。では中国電力から説明をお願いします。
0:00:17	中国電力の内藤です。
0:00:20	まず本日のヒアリングの進め方についてご説明させていただきます。
0:00:25	本日 4 件のコメント回答を予定しており、それぞれコメント回答の説明、説明を実施した後に、
0:00:34	質疑、
0:00:35	そのあとコメントの確認まで実施させていただいて、次の項目に移る形で、
0:00:40	考えております。
0:00:42	権限区切ってやらさせていただけたらと思っております。順番としましては、ブローアートパネル関連設備の設計方針、
0:00:50	次に減少格納施設関係。
0:00:53	その次に、制御装置に関わる整備の方、最後に放射線管理を継続装置の構成の順で実施させていただきたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。
0:01:06	はい。お願いでお願いします。
0:01:10	中国電力の内藤です。承知いたしました。それではブローアートパネル関連設備の設計方針から説明いたします。説明者変わります。
0:01:20	中国電力の中嶋です。
0:01:22	それではブローアートパネル関連設備の設計方針から説明させていただきます。まずは資料確認からになります。1 番号取ります。N-Sに、
0:01:32	岡 053。
0:01:35	甲斐 06501。
0:01:37	N絵図に、1029 回 06 を 0 に、
0:01:43	ねずみ点内、
0:01:45	029 回 09 括弧日を③。
0:01:49	N-Sに、020、
0:01:52	会員 0504。
0:01:55	閉じます。
0:01:56	お手元の資料はおそろいでしょうか。
0:02:00	はい。大丈夫ですお願いします。
0:02:04	中国電力の中嶋です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:06	それでは①の資料の回答整理表をもとに説明をしていきます。
0:02:12	まず初めに1ページ目。
0:02:14	ですけれども、こちら設置許可からの申し送り事項。
0:02:18	としてのリストになりまして、当社としましては、先日の6月14日、
0:02:25	審査会合にて回答した内容をもちまして、設置許可からのものづくり事項、
0:02:32	北海道説明としてはクローズと考えております。
0:02:37	続いて2ページ目をお願いします。
0:02:43	2ページ目のリストですけれども、これは審査会合でのやりとりの中で指摘。
0:02:49	受けたリスト。
0:02:50	の一覧になっておりまして、ナンバー2につきまして、
0:02:55	PA装置の全体の、
0:02:58	固有値解析結果等を耐震計算書の中で説明すること。
0:03:03	というご指摘につきましては、後日回答としておりますけれども、今後耐震計算書、
0:03:08	そしての説明の中でヒアリング等の説明の中で、説明して参りますということにしております。
0:03:16	3ページ目をお願いします。失礼いたします。
0:03:20	設置許可申し送り事項に関連する話は以上でして、続きまして、
0:03:26	設計方針の図書に対する、
0:03:30	ヒアリングでの指摘事項の回答に移りますけれども、
0:03:33	①の資料の通して8ページ目をお願いします。
0:03:42	ご指摘としましてはオペフロBOB及びMSTトンネルつり帯の波及的影響の記載を踏まえ、装置側の波及的影響の記載要否を検討とする、検討すること。
0:03:55	というご指摘ですけれども、指針資料③、
0:04:00	ー17ページ。
0:04:03	目標の17ページですね、をお願いします。
0:04:10	こちらの後段の方にした者はcポツとして、
0:04:15	記載がある部分ですけれども、当社としては記載方針の相違ということで記載をしておりますけれども、回答整理表の
0:04:22	内容①の資料の回答内容の通りで記載しない理由が、その回答の通りでしてABOPA装置。
0:04:30	につきましては常設衛星設備であり、地震時、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:34	波及的影響評価として上位クラスに位置付けられますので、
0:04:39	当該設備が他設備や悪影響を及ぼさないようにという下位クラスとしての記載は不要と整理しております。
0:04:47	また閉止装置の動作、
0:04:49	によっても他の設備に影響を与える構造ではないことから、
0:04:52	記載は不要と整理しております。
0:04:55	一方で、オペロビーをPMSTンネル室、
0:04:58	BEPUはその構造上で、その動作によって他の設備に影響を与える可能性がある。
0:05:04	ということで波及的影響に関しての記載をしております。
0:05:09	No.58 のコメントに対する説明は以上です。
0:05:14	ここで説明者を交代します。
0:05:18	中国電力の勝部です。それでは資料 01、回答整理表、通しページ 9 ページ。
0:05:24	をお願いします。
0:05:27	No.64 番。
0:05:29	ご指摘内容が、図 2 の、
0:05:32	1 のうち、ゴムシートと水切り板の関係性。
0:05:37	の説明について、ゴムシートと水木利他の拡大図を含め、追加を検討すると。
0:05:44	こと。
0:05:44	というご指摘につきまして、
0:05:47	資料④番、補足説明資料の通しページ 154 ページをお願いします。
0:05:58	154 ページの方で、図 3-1 としまして、水切り板及びパッキンの設置状況概要図を追記いたしました。
0:06:09	記載内容についてですが、まず右上、
0:06:14	の方に貼りつけております。写真、
0:06:18	ですが、こちらは実機のパネルの全景及び水切り板。
0:06:24	及びパッキンについてはちょっと部分的な状況になりますが、実機の据えつけ状況を示したものとなっております。
0:06:34	中段の概要図、AA断面図、
0:06:38	につきましては、1 についてはゴムシートと水木リーダの位置関係について示した。
0:06:45	概要図となっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:50	あと部分詳細図のほうで記載をしておりますが、ゴムシートについては、開口部は区側で固定されており、水木リーダにつきましては、ブローアウトパネル側で固定されており、
0:07:04	いまして、ゴムシートと水木リーダについては、
0:07:09	接客固定等は、
0:07:12	されていない状況ということになっております。
0:07:16	一番下の図になりますが、こちらの方は、雨水の排水概要としまして、屋外から、
0:07:23	進入してきた雨水の処理の方はとしまして、について概要を示した図となっております。まず左側ですけども、
0:07:34	屋外からパネルと開口部枠の隙間から侵入した雨水につきましては、まずゴムシートにより、侵入を防止しまして、ゴムシートを超えて侵入してきた雨水につきましては、
0:07:47	パネル側に取り付けています。水木リーダで受けとめて、それを、ブローアウトパネル下部へ落錘して、外部へ放出する。
0:07:58	こととしております。
0:08:02	続きまして資料No.4。
0:08:05	④番の、
0:08:09	52、通しページで 52 ページをお願いします。
0:08:16	こちらも、回答整理表 60、
0:08:19	4 番に対する回答になりますが、先ほど説明しました、水切りた及びゴムシートにつきましては、
0:08:28	50、通しページ 52 ページで記載しております。
0:08:32	オペフローBOPの開放試験の試験体にも同様に、設置して試験を行っております。
0:08:46	ナンバー64 の回答については以上となります。続きまして、
0:08:53	資料 01、回答整理表、通しページ 10 ページをお願いします。
0:08:59	No.65。
0:09:02	ご指摘内容としまして、付着や摩擦による抗力について、何に対する記載なのか、補足を検討すること。
0:09:12	というご指摘に対する回答ですが、
0:09:15	資料資料④番、補足説明資料の通しページ 153 ページをお願いします。
0:09:30	こちらの方で(4)コーキングについてという文章中に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:37	パネルには水木リーダの付着や摩擦による抗力は発生せず、パネルの開放挙動に影響するものではないということで、
0:09:48	付着や摩擦による抗力はパネルの開放挙動に対する抗力であるということに記載、修正をしております。
0:09:56	No.65 番に、
0:09:59	対する回答は以上となります。
0:10:02	中国電力の中嶋です。続いて、①の資料の、
0:10:07	40 ページ、No.69。
0:10:10	からの説明になりますけども、指摘事項としましては、MSTンネルSBO Pは基準地震動S _s を考慮しても開放しないことから、
0:10:20	成績の維持として設計する旨の記載追加を検討することということでして、
0:10:26	こちら比較表で説明させていただきますけども、
0:10:29	③の資料の通しページで 16 ページ目を
0:10:32	お願いします。
0:10:38	荒イトウ主な説明事項の審査会合の資料の時にもご指摘いただいた内容に関連したものですけども、
0:10:47	MS&Sのブランドパネルとしては、サノ構造から基準地震動S _s
0:10:53	で平時それ設計とした場合でも開放機能には影響しない。
0:10:57	という構造ですので、その旨を記載しております。
0:11:04	続いて①の資料に戻りまして、
0:11:07	当時 10 ページのNo.70 のご指摘ですけども、
0:11:11	指摘内容としては、(1)になお書きで追加した文書について、(2)への記載を検討することという、
0:11:18	いうこととして③の資料、
0:11:21	この 17 ページをお願いします。
0:11:27	黄色着色のなお書き、ずっとこちらMSと熱ブロアートパネルがSSで開放しない。
0:11:33	設計とすることで、
0:11:35	殊、SA時に開放することがないことから平荘じゃ設置しないという旨の記載ですけども、
0:11:41	こちらこれを、次、通しの 16 ページ。
0:11:43	の方の(1)。
0:11:46	目黒BのPMSとんねるずBP。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:49	の後段に記載していたんですけどもこちらをご指摘踏まえまして、(2)のb曜日閉止装置、
0:11:55	のほうに記載することとしております。
0:11:59	続いて①の資料。
0:12:01	再度整理表の
0:12:02	最後の指摘ですけども71。
0:12:06	それは、
0:12:08	②の増理由について設計内容の明確化による相違である旨を追加検討すること。
0:12:14	ということとしてこちらに関連しておりますけども、MSTンネルサノブロードアートパネル。
0:12:19	は、近時信頼性開放しない設計ということを、
0:12:22	当社の方は名、
0:12:24	ラックカーのために明記している。
0:12:26	ということでその明確化のためだということがわかるようにということで、相違を変更しております。
0:12:35	ブロードアートパネル関連設備の設計方針に対するコメント回答は以上になります。
0:12:42	当社の説明は以上です。
0:12:50	はい。
0:12:51	ありがとうございました。
0:13:01	そうするとオンラインのウエキさん、服部さんとか、
0:13:07	ご確認後、コメント等がありますでしょうか。
0:13:11	規制庁、植木です。
0:13:14	ちょっと私から2点ちょっと確認があります。1点目は、
0:13:21	今日のコメント回答でですね、あったと思うんだけど、資料の3の、
0:13:29	比較表の16ページ。
0:13:35	お願いしますで、
0:13:39	失礼しました。
0:13:42	5.2の性能目標。
0:13:51	ですね、性能の表んところに黄色ハッチングで、
0:13:56	N-S数トンネルSBOPについては、
0:14:02	SSで維持する設計とした場合でも、開放機能に影響しない構造である。
0:14:09	という説明を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:11	追加していただきましたけれどもところ令和、これで、
0:14:18	結構なんですけど、
0:14:25	8 ペイジーですね
0:14:30	ちょっとこれ、当初の作り、
0:14:35	のを、
0:14:37	関するものかもしれないんですけど 8 ページにやはり、括弧 2、
0:14:43	MS本エネルギー、
0:14:49	ここは
0:14:51	4 章の設計の基本方針というところ。
0:14:57	ですね
0:15:00	この
0:15:02	-2
0:15:05	第一段落目の市参議下から 3 行目。
0:15:09	ですかね 20、格納施設のバウンダリとして、
0:15:14	機能維持が必要であるため江藤SSで開放しない設計とすると。
0:15:21	さっきほどの記載と同じ箇所なんですけど、
0:15:28	ここもですね、
0:15:34	前段の 5 ページ人員、
0:15:41	5 ページの方ですねここは、3 ポツの要求機能、
0:15:48	の説明で、上カラー 4 行目、
0:15:53	3 行目 4 行目以降で、トータルBOT及びN-ストーンネル室は、ジャグに基づき、
0:16:01	SDで開放しない設計とするという。
0:16:06	要求機能が記載されていて、
0:16:12	等、
0:16:18	先ほどの木、
0:16:21	失礼しました。
0:16:30	8 ページの設計の方針になると、ここで、
0:16:36	同じ趣旨で、二次格納施設のバウンダリとして機能維持が必要であるため、
0:16:43	とそ
0:16:45	性能も今日はSDであったん。
0:16:49	ですけど、ここで、急にSsに、
0:16:53	Ssで開放しない設計とするというふうに書いてあって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:58	この繋がりがやはりよく、性能目標でSDとする必要があると言いながら、設計に来て急にSsになる。
0:17:08	するっていう。
0:17:10	ところがですね、ちょっとよくやっぱり、
0:17:14	わからなくて先ほど 16 ページGの方では、
0:17:20	Ssで維持する設計とした場合でも開機能維持に影響しない構造であるので、Ssでっていうのが、
0:17:30	あるのでここは、なぜこうするかっていうのがわかるんですけど、
0:17:36	8 ページの方はですね、ちょっといきなりここでSsって出て、同じ二次格のバウンダリーとして機能維持が必要であるため、
0:17:46	ここで、何の説明もなくSsで開放しない設計とするって言っている。
0:17:54	のが、やはりちょっとよくわからなくて、
0:17:58	こちらの方はその方針、
0:18:03	方針だから、
0:18:07	方針というか、ど、どっちもSsとかい。
0:18:12	である。一方は
0:18:15	理由が書いてあって一方は書いてないということで、やはり 8 ページの方もですね、
0:18:23	16 ページと同じような、
0:18:26	書く必要があるんじゃないかなと思ったんですけど、いかがでしょうか。
0:18:38	中部電力の中嶋です。
0:18:41	衛藤院長。
0:18:42	現状の記載の構成の考え方としましてはまずは 5 ページ、4 ページからにはなりますけども、あくまで 4 ページからの部分としてはその要求機能として、
0:18:55	最低限そのSDで開放しないすバウンダリーとしてはSDで開放しない設計する必要があると。
0:19:00	ということで、要求機能としての解釈を記載しておりまして、
0:19:05	続く 8 ページの部分では、数それに対する、というよりはあくまで基本的にどう設計するかというところの、
0:19:14	方針を記載をしております、具体的にはというところで 16 ページ。
0:19:21	17、16 ページですかね、の部分で、内容を記載している。
0:19:25	という作り、
0:19:26	考えて、
0:19:28	おります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:30	でも、ただいまのご指摘の部分で 8 ページ、
0:19:33	の方でもより、
0:19:35	記載の明確化のためということで、
0:19:38	16 ページのような表現と、
0:19:41	するっていうことも、
0:19:43	可能と考えますので、ちょっと記載を検討しようと。
0:19:47	思います。
0:19:49	以上です。
0:19:50	規制庁池です。はい。検討をお願いします。5 ページ、8 ページの書き方としては例えば
0:20:00	自覚のバウンダリとして要求、要求機能としてはSDで開放しない。
0:20:10	設計とする必要が、
0:20:12	あるけれども、
0:20:16	16 ページに書いてあるような理由で、末数、
0:20:20	開放しない設計とするという、要求機能呼び込んだ上で、
0:20:25	Ssにしますというような書き方もあるのかなと思うんですけど要求機能、
0:20:34	前の方で言ってるのであえてまた言う必要がないということもあるとは思うんですけどやはり要求機能がSD設計はSs
0:20:46	にするというや、
0:20:48	待つつなぎとかそういう。
0:20:51	ところがわかるようにした方がやはりいいのかなと思うので、ちょっと検討をお願いします。
0:20:59	それから府に 2 点目は、
0:21:05	はっきり影響の方なんですけど 17 ページ。
0:21:16	資料の 1 のですね回答整理表で、
0:21:22	す。
0:21:33	少々お待ちください。
0:21:41	8 ページですか、8 ページ。
0:21:45	のナンバー52 ですね、回答が
0:21:54	この回答。
0:21:57	の内容が、資料の 3 の、
0:22:04	17 ページ。
0:22:08	2、備考欄として、なぜ波及波及的影響が要らないかという説明があるんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:19	この一番後半ですねBPDAそっちはその動作により他設備に影響を与える構造ではないと。
0:22:27	ここは、
0:22:30	理解できるんですけど、やはり前段の前の方の理由が、やっぱりちょっとこれ、
0:22:43	日英、オペフローDOPとか、N-トンネルSBOBがSクラス。
0:22:50	であっても波及影響を考えている。
0:22:54	という事実からいうと、これって理由小令和理由にならないのかと思うんですが、特に
0:23:02	前の方で、お客BOTとそんなRISDOPの波及影響が、
0:23:08	明記されていて数それらは、Sクラス設備ですということからすると、これって何か理由として、
0:23:18	おかしいんじゃないかと思うんですけど、じゃあ、
0:23:24	N-トンネルつつ、
0:23:26	出るDOPも、
0:23:28	いらない、いらない、まずはいらないんだけど、
0:23:36	投与説明があった上で構造的に、
0:23:39	可能性があるんでっていうならまだ話はわかるんですけど、そういう説明は特になくて、上位設備に対して無条件で波及影響っていうのは、
0:23:50	その構造的特徴から言っているのも、
0:24:00	併走違う。
0:24:02	末の上
0:24:05	上位の設備だからっていうのは、何か理由としてはおかしいんじゃないかなと思うんですけど、これ、今までも何回か言っているのでもっと繰り返しなる、なりますけど、
0:24:18	いかがでしょうか。
0:24:21	中部電力の中嶋ですご祝儀承知いたしました現状の記載はすいません当社の様々のその波及的影響評価としての考え方。
0:24:30	最初に書いていた記載残しておりましたけども現状のブロードパネル等、装置の関係性に関しては、現状の上位クラス会クラスの記載は、
0:24:40	特にそういう理由としてはあまり必要ないということで、ご指摘の通りです。備考の記載を見直そうと思います。以上です。
0:24:50	規制庁月お願いしますというか
0:24:54	あとですねやはり
0:24:59	先行プラント、女川確かに削除してるのかもしれないんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:05	この比較表で見ると、先行と間違っているという、
0:25:12	ことでちょっと、まず、数こたわるのかなっていうふうにちょっと私は思っていて、
0:25:20	17 ページのところでは波及的影響ってというのは
0:25:26	都会借りた上で、
0:25:28	構造的に問題ないというのは、
0:25:32	44 ページの方ですか具体的には、
0:25:37	44 ページの方に、
0:25:40	ここにcポツとして、
0:25:44	波及的業務に関して、その試験で確認して構造的に問題ないというので、
0:25:54	影響なしということにすれば、別にそれで何ら問題がないと思っていて、
0:26:07	構造的な特徴。
0:26:10	カラー
0:26:11	見て
0:26:14	設計の考え方っていうかそれーそれー。
0:26:18	を、
0:26:20	変えてしまうっていうかオペロビ—OPとN—SとのSBOPと、構造が違うからといって波及的影響を外すってというのは、ちょっと何か、
0:26:36	難しいんじゃないかなって思うんですけど、それで、構造的な特徴からいうと、確かに、
0:26:45	東大はBOPとN—SとんねらずDOPってというのは、
0:26:50	開放したときに、
0:26:55	破裂したり
0:26:58	下に外れて落ちたりっていう、
0:27:01	ことに対して投影装置の方は、IAだけ。
0:27:07	なので、そこでその構造が違う。
0:27:11	というふうに言うのかもしれないけど、そうするとそここのところをちゃんと定量的に書かや、
0:27:21	落ちる可能性があって、こちらは開放。
0:27:27	開放。
0:27:29	の構造なんだけどそれって他のSクラス。ちょっとこれも前回も言ってるんですけど、
0:27:35	Sクラスの方に固定されたものではなくてやはり扉が開くので、
0:27:42	仮にその近くに何、何か、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:45	Sクラスのものがあったとするとそれはやはり、検討対象になる。
0:27:51	と思うんです、そういうものがないということと、
0:27:56	合わせてやはり
0:28:00	恒久的影響っていうのは何か、いや、言うべきかなというふうになんかちょっと思ってるんですけど。
0:28:07	どうでしょうか。
0:28:10	中部電力の中嶋です。ご指摘承知いたしました現状記載をしていないのは先ほど言っていました通り女川2号機、
0:28:18	もうその構造を理由に記載をしていないという理解をしております先行の現状として比較表を作成しております。2社、2プラントについては屋外設置。
0:28:30	村長会設置ですので閉止装置動作をすることによってそのブローアートパネル開放との干渉が考えられるので記載をしていると。一方で女川と当社については屋内設置なのでその干渉、
0:28:43	というのはないってところで、女川のそういう理由はそういう記載でしたけれどもそういうことからその構造の違い、その動作を考慮しても波及的影響に、
0:28:53	考慮することがないと波及的影響として考慮することがないということで記載は、
0:28:57	していないという認識でしたけれども何かしらそういうこと。
0:29:01	年だとしてもその波及的影響としてそういう考慮が不要だというような記載。
0:29:06	をすべきではというご指摘と理解しましたので記載検討いたします。以上です。
0:29:12	規制庁植木です。
0:29:15	こちらからそ押し付けるわけではないので、今の記載のままにして、
0:29:24	記載のままにするのであれば、先行と女川も含めてですね何か比較表。
0:29:31	をちゃんと作ってもらって構造の違いとか、あと考え方の違いとか設置場所もあるのかもしれないですけど、とそそれを作っていただいた上で
0:29:44	現状の記載にするとかっていうことでも構わないとは思いますが、いずれにしてもちょっと検討をよろしくお願いします。
0:30:01	中部電力の中嶋ですはい。記載検討いたします。以上です。
0:30:06	規制庁衛藤です私からは以上です。
0:30:17	規制庁岩崎です。すいません今のところ、関連してというかですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:24	ほぼ同じような指摘になるのかもしれないす
0:30:29	現状のままの記載にするのかはっきりティケーケーを改めて書くのかお任せするんですけど今ってすみません、各条記載の拡張って備考欄だけにとどまっています
0:30:40	何とか申請書としてこう綺麗になった時って結局
0:30:45	何ていうかその備考欄とか全部なくなっちゃうので結局おんなじ上位クラスで記載が異なる場所があるのであれば一応
0:30:57	見てわかるように本文上にも、何かしら今、そのオペフロEOPにはっきりって結局記載して、
0:31:05	そっちに記載しないっていう今の方針をとるのであれば
0:31:09	何らかの何かその違いがわかる記載を本文本部に持ってここにも何かわかるように入れた方が、
0:31:17	いいんじゃないかなと私は思ったのでそこもちょっと検討いただければと思います。
0:31:25	よろしくお願いします。
0:31:27	中部電力の中嶋ですご指摘拝承です。記載の検討いたします。以上です。
0:31:34	規制庁大江です今、岩崎さんが言われた通り、私もそう思いますのでよろしくお願いします。
0:31:55	規制庁、飯尾笹木ですすみませんちょっとあとでちょっとすみません、別のところになるか
0:32:04	ミミズケリーたのところで補足フクナガだっけ、4番の
0:32:11	152 ページからなんですけど、
0:32:14	すみませんちょっと大瀬そもそもすみません許可のときにご説明されてたのかもしれないんですけど、
0:32:24	ちょっと何ていうかな、ごめん、ちょっとマスキングなんでちょっとあれなんですけれど、
0:32:28	今島根ってクリップ式で、
0:32:33	コマツで
0:32:37	コーキングは品、
0:32:39	いいと。
0:32:41	んなっていて、
0:32:43	一方でセンコーを見ると
0:32:46	藤仁藤柏崎はそのコーキングをしていて、
0:32:52	女川敷にコーキングの有無については、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:55	女川と同様、
0:32:59	となっているんですけど、
0:33:04	なんていう部分かな。
0:33:07	ちょっとマスキングですいませんちょっと言いづらいんですけど、ごめんなさい、ちょっと
0:33:12	言いたいことは佐々某方式とこのコーキングの有無って、
0:33:18	ちょっとこう御説明していただけますかね。すいませんちょっと伝わりますか。すいません。ちょっと。
0:33:27	中国電力のコウゲです。作動方式とコーキングの有無、これの組み合わせのお話、いいだろうと思ひまして回答させていただきます。
0:33:38	これは直接の応答関連性はありません。作動方式については、どういふふう固定しているかブローアウトパネルを固定しているか。
0:33:49	というところで、コーキングというのはあくまでもブローアウトパネルと躯体との隙間の止水処理のことで、一般的にコーキングというのは仕上げの
0:34:03	考え方で用いられるものでサトウ方式と何が車組み合わせがあるというようなものではありません。以上です。
0:34:29	来ちゃいますつけじゃあ、わかりました。その作動方式とそのコーキングの組み合わせは特に、
0:34:37	影響はなくて、
0:34:43	コーキングの有無はあくまで、
0:34:47	被水処理。
0:34:49	の、
0:34:51	どっちがいいっていう、ということですかね。
0:34:56	中国電力のコウゲです。ご理解の通りです。ただその時にコーキング、実際にコーキングをすとなったら、Aとブローアウトパネルと大枠、
0:35:09	生田イトウが接着される状態になって、作動の開放方向、開放荷重に対する抗力になるので、試検討で先行機さんはそれも含めて確認されたと。
0:35:23	ということですので、このコーキング止水処理の方法によって、その効力の発生有無があるので、比較の対象としてここに記載されていると、記載しているというものです。以上です。
0:35:40	石井豊崎です。はい、わかりました。ありがとうございます。
0:35:46	続いて次の 154 ページの
0:35:50	ゴムシート等、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:53	水木梨衣たんですけどゴムシートってこれ、
0:35:58	未設置接着固定されてないだけ、これ、あれなんですかね。通常状態で何かこう、押し付けられてるのかね。それとも相田。
0:36:09	隙間があるんですか。
0:36:13	中国電力の造影です。ヒ素接着しているかどうかというところと触れてはいると思います。この水切り板。
0:36:25	の中にゴムシートを差し込んでいるという状態になっております。以上です。
0:37:53	中国電力のコウゲです。先ほどの回答は伝わりましたでしょうか規制庁、杉沢ごめんなさいちょっと今の中で話し合ってみましょう。あれはあった。はい。伝わってすみませんありがとうございます。少々お待ちいただけミヨシか。
0:38:32	規制庁の吉武でちょっとこのゴムシートと。
0:38:36	何だ、水木リーダーの関係なんですけども、
0:38:40	両方ともパネルルーム真愛水木リーダーパネルについてこのシートはその側に変わり、枠についてて、施設色になっていて、
0:38:50	抵抗にならないんクリップの抵抗にはならなくて、摩擦にならないということで、
0:38:56	(4)のところ追記いただいていると、よくある見るだと非接触のところと、あとは水が雨水が入ってきて、
0:39:07	進入してきてもうこれがなんだ、上から下に流れ落ちて、そのまま水は下に落ちますと。
0:39:15	そういう理解で、これ、演習全部全周やるっていう理解でいいですかね。この水木田所西井との関係は、
0:39:27	具体的にはですね側方2面と上に上部にこの構造がございます。3方向がこれになっておって、下は水が入ってきたものはそのまま流れるというような状況です。以上です。
0:39:44	規制庁ヨシツグです下、下はどうなるんですしたっけ、もう一度説明ください。
0:39:51	中国電力のコウゲです。下は隙間に入ったものはそのままその隙間から主外に流れるっていうようなことになっております。以上です。
0:40:13	規制庁西下だけが、
0:40:16	下ゴムシート等水ピーター。
0:40:18	両方ともないってことですかね。
0:40:21	そこの構造中国電力の合計です。はいこのような、功刀、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:26	組み合わせさったような構造にはなっておりません。ただ下には一般的な窓枠に使われるような、
0:40:35	下向かって勾配するような金物がございます。それはすべり台の間に設置されておいて何らパネル等を建設しているようなものではございません。以上です。
0:40:51	規制庁ヨシツグです。下はクリップとか、すべてがあるところが下だからんす。その構造図がどっかにあったと思ったんですけども、
0:41:01	ソーレで説明してますかね。
0:41:20	中国電力のコウゲです。④の資料を補足説明資料の14ページの方に、
0:41:28	図2-1で、プロットパネル株の構造があります。
0:41:35	はい。ここには図示しておりませんが、
0:41:41	ちょっと滑り材ですね、は腔の上に滑り材を乗つけてその上にブローアウトパネルが乗っかっているという構造でございますが、この滑り、
0:41:51	剤濃度の高さの範囲に
0:41:54	の空間にですね、外側を
0:41:59	下にした小さな金物を設けておまして、節侵入してきた水を外側に流下させると。
0:42:10	というような構造になっております。ただここ滑りたすべり台がありますのでブローアウトパネルとかと、生食するようなところではないので特に図示影響ないということで図示はしておりません。以上です。
0:42:27	カワグチ町の井関です説明わかりまして、ちょっとこのコーキングの下のところにその説明、
0:42:34	なかなか全周にあるようなイメージになっちゃうんで、ちょっと胸を突き
0:42:40	か追記してもらうことは可能でしょうか。
0:42:45	中国電力のコウゲですはい3方向に設置しているということを記載するようにいたします以上です。
0:42:56	規制庁吉崎です3方向は設置してで、下の方は、今おっしゃった滑りITERのところの下に、何だろう。
0:43:04	下向きのパッキンでパッキンか何か邪魔板みたいのをつけてっていうのは、少し補足的に説明して欲しいんですけども。
0:43:14	中国電力のコウゲです。了解いたしました。追記いたします。
0:43:19	以上です。
0:43:23	規制庁井関ですよろしくお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:25	ちょっと同じ(4)のところで、黄色ハッチングで説明追加してもらって、説明がわかりやすくなった。
0:43:35	一旦ですけど、ちょっとゴムシートについてはここでは、
0:43:39	フレアでないんですけど、
0:43:42	何だ、碓井の帽子で
0:43:45	何だ、この
0:43:48	ゴムシートとその水切りたが、セットで、その碓井層、
0:43:53	薄井の防止機能になってると思うんで、ちょっとゴムシートについてもこの説明文に、
0:44:00	追加できるでしょうか。
0:44:12	中国電力の勝です。はい。水切りた
0:44:16	とパネルの関係性を期待し、記載しているところに五味シートの文言も入れてちょっと文章を、の見直しを検討したいと思います。以上です。
0:44:31	はい。規制庁融資先ですはい。ずっとその説明が何か一緒になるように、この図にはゴムシートって書いてあるんだけどこっちの説明にはないので、ちょっとそこで合わせ技で、そう、雨水の防止にしていると。
0:44:45	いうことであと図、図はかなりわかりやすくなったんで、
0:44:48	水木リーダとそのゴムC棟の関係と、雨水が流れる関係がわかるようになったんでこれはこれで、
0:44:56	よかったですと思います。
0:44:59	所長の古井。
0:45:42	市長吉崎です。
0:45:45	補足の 152 ページで先ほど岩崎の方から確認あったところで、
0:45:50	コーキングルームで、
0:45:53	コーキングドームで化した島根と女川。
0:45:57	コーキングはしないって書いてあってこれがだから、今の説明の
0:46:02	ところに繋がるという理解。
0:46:05	でよろしいですよ。
0:46:10	中国電力の勝部ですはい。ご認識の通りです。
0:46:14	以上です。
0:46:20	市長ヨシザキですそうすると女川、下の方も同じですかね
0:46:27	なんすかね。
0:46:28	上下部及び左右にコーキングしない。
0:46:34	水切りたわ。
0:46:36	3 方向で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:38	下に設置しないってのは、恩田側と同じ。
0:46:41	になっているということでしょうか。
0:46:46	中国電力のコウゲです。浦川さんの資料見ましたけれど、速報側面部の商材図は確認しましたけれど、
0:46:56	その他の面がどうなっているのかっていうのは資料等からでは確認ができておりません。以上です。
0:47:07	規制庁岩崎ですあれでも少なくとも島根はあれなんですよ。水木リーダーは3方向にしかないんですよ。
0:47:18	中国電力のコウゲです。先ほどの比嘉空表の方で上部下部、上下部というような書き方をしているということのご指摘かと思います。
0:47:32	はい。先ほどご説明した通り水木リーダーとゴム、C棟のセットで止水処理をしているのは左右東条部でございます。
0:47:44	ここの比較表を書くときに先ほど説明しました滑りリーダーのところについているものも、一般的には水木リーダーと呼ぶものですから、
0:47:54	そういったところも含めて上下左右と書いておりました。その関係性がです。ね誤解のないよう、関係の記載をちょっと
0:48:06	正確にしたいと思います。以上です。
0:48:11	規制庁イワサキざーすみませんさっきそうそういう出席率すいませんちょっと認識遅れてしまった。はい。よろしく願います。
0:48:20	中国電力のコウゲです。はい。承知いたしました対応いたします。
0:48:37	規制庁ヨシザキちょっと表現だけなんすけど、今の153ページの、
0:48:42	結構山のところのすべり台と車輪って書いてあって、
0:48:48	これは皿他のこと言ってるんですけど、別のこと言ってるんですかね。
0:48:57	中国電力の郷です。すみませんすべり台と書いているものは、先ほどの図にありました滑り材でございます。柏崎伊井さん。
0:49:09	宇野を比較というところで文言を合わせております。以上です。
0:49:19	中部電力の郷です。柏崎さんですべり台と呼んでるものと全く同じ
0:49:29	用途といいますか、構造のものでございます。以上です。
0:49:43	少々お待ちください。
0:50:06	あ、規制庁ヨシザキサノ、C、柏崎がすべり台で、
0:50:11	紫波値は滑り材。
0:50:14	何ですかね。
0:50:22	少々お待ちください。どちらを正としているのか。はい。
0:50:28	資料確認いたしまして

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:33	柏崎さん等の書き方が違うようになるかもしれませんが、我々島根で呼んでいる正式名称の方に統一させていただきます
0:50:44	他にこちらをすべり台ということで他を修正するというのも
0:50:52	その二つのうちのどちらかで対応いたします以上です。
0:50:59	規制庁出席したのん様とは一緒なのはわかったので、あと島根での言い方が、先ほどの 14 ページは滑り材になったんで、
0:51:09	ちょっと同じ。
0:51:12	目的というか同じ用途で使ってるんだったら、両方合わせたほうがいいのかなと思ひまして、
0:51:18	ご検討お願いします。
0:51:23	中国電力のコウゲです。はい。承知いたしました。
0:51:27	要項統一するようにいたします。以上です。
0:52:10	規制庁安井です服部さん何かありますかね一応、私、こちら側は特に何もありません。
0:52:22	イワサキでした。はい、わかりましたありがとうございます。
0:52:31	それではブラウとパネルについてしてき以上となりますので、
0:52:37	指摘事項の確認に移っていただければと思います。
0:52:42	中国電力のナカシマです承知いたしました。今から画面共有をしますので少々お待ちください。
0:53:24	中部電力中島です。紙経由しましたが確認できているでしょうか。
0:53:33	はい。見えています。
0:53:37	中部電力中嶋です。それではじゃ、ナンバー1 からですけども比較表の 8 ページ。
0:53:43	です。4 発の設計の基本方針においてMSTンネル室BOPが基準地震動Ssで開放しない設計としている理由について、5 ポツの性能目標の記載も考慮して、記載の拡充を検討すること。
0:53:57	続いてナンバー2。
0:53:59	この比較表ですけども、17 ページで、
0:54:02	クラウドパネル閉止装置の波及的影響の考慮について必要性を検討すること。
0:54:07	波及的影響の考慮不要である場合は本部への記載を、その旨の本文の記載を検討することというご指摘でした。続いてナンバー3。
0:54:16	④の補説です 152 ページ、プロアートパネルの止水処理について 3 方向はゴムシートと水木リーダーの構造としより、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:27	下側は別の注意処理を施していることについて記載の追加を検討すること。
0:54:32	またゴムシートについての記載の検討。
0:54:35	記載の追加を検討すること。
0:54:37	となっております。第5がNo. 4でして、
0:54:42	同じく152ページでしょうかね。滑り材とすべり台。
0:54:46	の記載について資料内の要望を合わせること。
0:54:50	以上となっております過不足あればご審議をお願いします。
0:54:58	規制庁、植木です。一番2番はそれで結構です。2番に関しては発言者にイワサキの、
0:55:07	追加をお願いします。
0:55:33	規制庁吉崎です3番、4番はこれでOKです。
0:56:11	規制庁の伊藤です。4番なんですけれども、下記載の適正化等で括弧でもらって大丈夫です。
0:56:37	はい。ありがとうございます。
0:56:39	そうすると確認は以上になりますので、
0:56:43	プロアートパネルの
0:56:45	説明は以上で次の説明をお願いします。
0:56:54	中国電力島谷です。それでは、
0:56:56	原子炉格納施設について、説明を変えさせていただきますよろしくお願いいいたします。
0:57:02	本日説明する原子炉格納施設の資料は、
0:57:05	過去に提出分のものも合わせて9点ございます。
0:57:08	①N-S2他054回11回動整理表、②N-S2.1094回瀬良さん、設計条件③、その比較表。
0:57:19	④N-S2.1096回04コリウムシールド
0:57:24	⑤、その比較表⑥N-Sに他044801。
0:57:31	目次の比較、07、NS2.1098回0に水素濃度低減線の、
0:57:39	⑧、その比較表⑨N-S2歩011回10名、補足説明資料、
0:57:46	以上、資料はお手元におそろいでしょうか。
0:57:50	はい。あります。
0:57:54	ありがとうございます。それでは、①の回答整理表を用いて、設計条件に関する説明から開始させていただきます。
0:58:03	回答整理表の15ページになります。
0:58:09	15ページの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:11	ナンバー141、衝撃荷重について説明すること。
0:58:16	補足説明資料の通し 57 ページをご確認ください。
0:58:21	※2 にて、衝撃荷重の説明を行っております。
0:58:27	読み上げます。
0:58:30	※2 物体に他の物体がショートすることで、急激かつ短時間に作用する荷重、括弧気相部の構造物にプール生がショートすることで作用する荷重、
0:58:41	あわせてドラッグ荷重の説明についても拡充しました。
0:58:45	コミュニティの黄色ハッチング部分にて具体的な内容を説明しております。読み上げます。
0:58:51	押し出された水の流動や、
0:58:53	気泡の形成成長に伴う水の流動等により、
0:58:57	プール水中の構造物に作用する荷重、
0:59:02	設計条件の回答整理表の説明は以上になります。
0:59:06	続きまして、
0:59:07	規制箇所の説明に移ります。
0:59:10	サイトウ整理表の 16 ページをご確認ください。
0:59:16	ナンバー213 から 116 が、
0:59:19	PCVバウンダリ図の記載適正化に関わるもので、ナンバー217 は、重力加速度のGのフォントを修正するものになっております。
0:59:30	なお、PCVバウンダリTHEマスキング対象となっておりますが、適正化リストに記載の範囲を公開することに問題ないことを確認しております。
0:59:39	ナンバー213 について、②設計条件に関する説明書の単独資料の、
0:59:46	18 ページをご確認ください。
0:59:53	18 ページの図 4-3。
0:59:56	右下にあるサプレッション・チェンバ、上部の貫通部、
1:00:02	X212X2、115、X213 について、
1:00:09	変更前の図では、気相部に接続されているように描かれていたものを、配管を表す点をプール水中まで延長することで、
1:00:19	接続先がプール水中であることを明示しました。
1:00:23	続きまして、No.214 について、次のページの 19 ページ。
1:00:28	をご確認ください。
1:00:31	変更前の図では、代表的な隔離弁を示した概要図としていましたが、隔離弁全般を記載することとし、黄色ハッチングしている面を追加しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:44	続きまして、No.215 について次のページ、20 ページをご確認ください。
1:00:53	と同様のラインが複数あることがわかるよう注記を追加しました。読み上げます。※1、X20 は、X20AからDを、
1:01:04	X21 は、X21、AからDを示す。
1:01:08	配管はそれぞれ貫通する 137 本、括弧予備を除くのうち、代表 1 本を示す。
1:01:16	続きまして、No.216 について、
1:01:19	次のページ、21 ページをご確認ください。
1:01:25	ナンバー214 と同様に、黄色ハッチングしている面を追加しました。
1:01:31	設計条件の説明は以上になります。そのまま続けて、コリウムシールドについて説明いたします説明者を交代いたします。
1:01:41	中国電力の鷹野です。それではボリウムシールドについて回答させていただきます。
1:01:47	①の該当整理表の 15 ページをお願いいたします。
1:01:57	ナンバー142、143 が、コリウムシールドの指摘事項に対する該当となります。
1:02:03	まず、ナンバー142 ですが、
1:02:06	コリウムシールドについて設置環境で劣化が想定されない理由を説明することとのご指摘です。
1:02:13	回答ですが、コリウムシールドを設置する環境において、温度等の劣化が想定されない旨、記載のほうを追記しております。
1:02:21	資料ナンバー9 の通しページの 107 ページをお願いいたします。
1:02:37	こちらの黄色ハッチング部分について記載のほうを追記しております。ナンバー142 につきましては以上となります。
1:02:46	続きまして①の資料の回答整理表ナンバー143 になります。
1:02:53	コメント内容ですが、3 ポツ、コリウムシールドの構造に記載の、
1:03:00	厚さ 0.13 メートル以上が欄の値欄の厚さを示すのか説明することとのご指摘です。
1:03:07	回答ですが、3 ポツ、コリウムシールドの構造に記載されている厚さ 0.313 メートル以上につきましては耐熱材の厚さということがわかるように記載の方を見直しております。
1:03:20	資料ナンバー4 の 6 ページをお願いいたします。
1:03:36	こちらの黄色ハッチングについて記載のほうを修正しております。
1:03:40	コメントNo. 143 につきましては以上となります。
1:03:44	ここで説明者の方交代します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:48	中国電力島谷です。それでは続いて、水素濃度低減制度について説明させていただきます。回答整理表 15 ページをご確認ください。
1:03:58	一番最後のナンバー144。
1:04:01	漏えいした水素が原子炉建物原子炉棟 4 階に設置された静的触媒式水素処理装置に導かれることを説明すること。
1:04:10	最初に本件のご指摘のあった箇所を確認させていただきます。
1:04:15	補足説明資料の通し 114 ページをご確認ください。
1:04:20	このページの箇条書きの次の段落になります。
1:04:25	ここで、以上のことから始まる記載になっているのに、それまでの文章から水素が 4 階の静的触媒式水素処理装置に導かれることが、
1:04:36	読み取れないのはおかしいというご指摘になります。
1:04:40	資料の変更箇所は 110 ページになりますので、110 ページをご確認ください。
1:04:47	黄色ハッチング部分を追記しております。
1:04:51	文の最初のところから、切りの良いところまで読み上げます。
1:04:54	各局所エリアは、開口部とカッコ扉の隙間吸排気ダクトを通じて、通路及び静的触媒式水素処理装置が設置されている。
1:05:06	原子炉建物原子炉棟 4 階と繋がっている。
1:05:10	このように、局所エリアと繋がっている 4 階に静的触媒式水素処理装置が設置されていることを、
1:05:17	期待しました。
1:05:19	こちらからの説明は以上になります。ご質問等ございましたらよろしくお願いたします。
1:05:29	ありがとうございました。木曾すいません規制庁の伊藤です。
1:05:33	あと 100 先ほど 144 はい。
1:05:37	修正いただいて静的触媒式水素処理装置のことも書いていただいているので以上のことからでも結びつく。
1:05:45	と思いますので。はい、わかりました。ありがとうございました。あと 104 ナンバー143 のコリウムシールドの
1:05:52	厚さですね、0.13 についても耐熱材っていうことが、しっかり書いてあるので、わかりやすくなったかなと思いますので、はい。
1:06:01	江島。この二つについてははい。特段コメントはありません。はい。以上です。
1:06:10	規制庁吉崎です。最初に、図面の変更のところ少し聞き漏らしてしまったんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:18	何だ。
1:06:21	1-8-102 の資料かな。
1:06:25	の 18 ページマスキングなんすけど、この
1:06:29	ペネから出てくるところの配管を伸ばすってのは、
1:06:34	水面まで伸ばしたってそういうことでした。
1:06:37	でしょうか。
1:06:40	中国電力島谷です。ご認識の通りで、配管が水中に接続されていることを、図上で表現するために水中まで矢印を伸ばしたという修正になっております。以上です。
1:06:53	規制庁吉田です。了解しました。で、その次のページもちょっとバルブが黄色のハッチで追加になってて、これは、
1:07:03	なぜ、
1:07:05	この追加した理由は何でしたっけ。
1:07:10	中国電力の島谷です。修正の経緯について説明させていただきます。本文の記載を踏まえ記載の程度を判断して、これまでの図のように、
1:07:21	しておったんですけれども、60 技術的能力用のPCVバウンダリ図の作成を現在進めておりまして、そちらでは、ドレン配管等を含む、
1:07:32	小口径配管を、すべて記載する方針とするということにしましたので、それで、当社社員、
1:07:41	図書館で整合を図った方がいいということと、
1:07:46	代表的な面だけを記載しているよりも、文章の流れ上、電話、全数処理された方がいいという考えもありましたので、今回の変更を行っております。以上です。
1:08:00	規制庁の義崎ですばっかり言いまして記載の方針が少し拡充されてドレン配管等連盟も追加になったということで、
1:08:09	了解しました。
1:08:14	補足、先ほどちょっとコメント回答の補足くうで、
1:08:18	えっとですね。
1:08:20	107 ページ。
1:08:23	107 ページのコリウムシールドの
1:08:27	何だ、
1:08:29	環境条件のところ、黄色で追加してもらったところなんすけど、
1:08:34	通常運転中における環境ではさ、設置環境ではってあるんですけど、
1:08:40	通常運転中だけじゃなくて何だ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:44	当然止まってる時もあれですよ。コリウムシールドが、その環境に何だ、要は、
1:08:52	あるわけだから、この辺も少し、
1:08:56	記載を拡充していただきたいんですけども、その運転中は大丈夫だけど、止まったときにはすごい、悪い環境になって腐食するとか、そういう話はないと思うんですけど。
1:09:07	ちょっと、何だ、運転中に限らず、全期間中における評価ってのはどういうふうに考えてるかってのも、とりあえず口頭で説明できますか。
1:09:19	中国電力の高田です。
1:09:22	停止中におきましてはですねライニングプレートを、表面の方でありますので、直接その現場に行って、
1:09:32	原子炉格納容器下部におりたときにもですね、ここに記載されてある通り耐熱材への損傷もないといったこととかですね、等、
1:09:41	作業中でhrBの交換作業時に水分等出てくるんですけどもそれらも、
1:09:50	ライニング。
1:09:51	プレートで覆われてますので、影響がないということがありますので、そういったことを、
1:09:55	停止中に停止中においても、影響はないということですねもう少し記載の方を拡充させていただきたいと思います。以上です。
1:10:06	はい。規制庁吉崎です。はい。停止中とそのCRD交換中で
1:10:11	作業、その作業、現場の環境が変わるんでしたら、その時においても、コリウムシールドに対する影響が
1:10:21	ないというか、
1:10:23	すぐ腐食するような環境にはならないということ、少し具体的に説明をいただきたいということで、よろしく申し上げます。
1:10:36	中国電力の高野です。了解いたしました。以上です。
1:10:44	少々お待ちください。
1:11:52	規制庁吉崎です。こちらから、コメントは以上になりますので、
1:11:57	Cvのところ、設計条件の
1:12:00	コメント回答は以上になります。
1:12:03	指摘の確認をしますので、
1:12:06	お願いします。
1:12:09	中国電力の鷹野です。それでは指摘事項を共有したいと思いますので少々お待ちください。
1:12:19	中国電力の高間ですけども画面共有はできておりますでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:24	はい。見えてます。お願いします。	
1:12:28	はい。中国電力の鷹野です。それではコリウムシールドのコメントですけども、資料、⑨の補正補足説明資料の 107 ページです。	
1:12:38	コリウムシールドの維持管理について、通常運転中のみならず、停止時においても劣化が想定されない旨の追記を検討すること。	
1:12:47	です。	
1:12:48	これは以上となります。	
1:12:54	規制庁井関ですはい。これでOKです。	
1:12:58	では、次のヒアリング。	
1:13:01	もしも何か休憩とか、いいですか。大丈夫すか。	
1:13:04	大丈夫であれば、	
1:13:08	制御装置の方行きたいと思いますけども、	
1:13:12	中国電力タイガワです。休憩は不要ですのでこのまま。	
1:13:16	説明を続けず。以上です。	
1:13:24	規制庁ヨシツグ際には、請求措置の方の説明をお願いします。	
1:13:32	中国電力の河島です。	
1:13:35	それでは続きまして、計測制御系統施設、	
1:13:38	カッコ制御装置に関わる制御方法の指摘事項に対する回答の説明に移らせていただきます。	
1:13:45	まず、資料の確認をさせていただきます。	
1:13:48	一つ目が、N-S2-他、	
1:13:52		79
1:13:54	はい0に、	
1:13:56	二つ目が、N-S2-添1、	
1:14:00		-53
1:14:02	甲斐03。	
1:14:04	三つ目が、	
1:14:06	N-S2-添1、	
1:14:09		-53
1:14:11	甲斐03。	
1:14:13	括弧日、	
1:14:14	最後四つ目ですが、N-Sにi分ほ。	
1:14:19	-009、	
1:14:21	甲斐13、	

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:23	資料は以上でして、提出日はすべて7月20日となっておりますが、資料はお手元にそろっていますでしょうか。
1:14:32	はい。あります。
1:14:35	中国電力河島です。ありがとうございます。
1:14:39	まず本日のコメント回答の流れですが、指摘事項に対する回答整理表に基づき、回答内容を説明し、一部については、資料反映箇所をご確認いただきながら、
1:14:50	説明を進めさせていただきたいと思います。
1:14:55	それでは、まず、回答整理表の4ページをご確認願います。
1:15:04	まず、ナンバー31についてですが、
1:15:07	原子炉非常停止信号を発信させない設計としている理由の追求を検討することとございますが、
1:15:14	こちらについては、資料反映箇所として補足説明資料の18ページをご確認願います。
1:15:26	こちらのページの一番下の黄色着色をしてある文章が、コメントをいただいた箇所となっております、
1:15:34	コメントの経緯といたしましては、もともと黄色着色箇所の文章は記載しておりませんでして、
1:15:40	原子炉非常停止信号を発信させない理由というのが読み取れないということで、ご指摘をいただいたものです。
1:15:50	ご指摘への回答といたしましては、黄色着色している文章の通りでして、
1:15:55	理由を追記してございます。タービン出力45%以下の場合、
1:16:01	燃料の熱的健全性が維持可能であることから、スクラムする、もどいスクラムを回避できる旨を追記し、
1:16:10	タービン出力45%を超えたとしても、タービンバイパス弁が開くことにより、所内単独運転に移行することが可能であることから、
1:16:19	原子炉非常停止信号を発信させる設計としている旨、それらを記載を追記してございます。
1:16:29	次のコメントに移りまして、
1:16:32	回答整理表のNo.32をご確認願います。
1:16:41	コメントといたしましてタービントリップ時の蒸気加減弁急速閉信号の発信について、
1:16:48	記載を適正化して説明すること。
1:16:51	とございますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:52	こちらの開発回答に関しましては、回答欄に記載の通りとなっております、
1:16:58	もともとのオオキサイである設定値を下回ると。
1:17:03	という表現だと、を下回らない、下回らない場合があるかのように読めてしまうということで、ご指摘を受けたものでございまして、
1:17:12	圧力が必ず設定値を下回ることでは信号が発信されるということがわかるように、
1:17:18	設定値を下回ること、
1:17:20	というふうに記載を見直したものでございます。
1:17:27	次のコメントに移りまして、
1:17:29	回答整理表の 5 ページ。
1:17:33	ナンバー33 をご確認ください。
1:17:39	コメントの内容といたしまして、加重中に関する、備考欄の記載を適正化することとございますが、
1:17:47	こちらについても回答欄に記載している通りでございまして、
1:17:51	島根 2 号機が加重中という表現を用いている、用いている理由について、設備名称が加重中であるためと、もともとは記載しておりましたが、
1:18:02	設備名称ではなく、現場操作盤の表示名称が、加重中であるということが正しい表現でしたので、そういった旨に記載を見直しでございまして、
1:18:16	次のコメントに移りまして、
1:18:18	回答整理表のナンバー34 をご確認ください。
1:18:27	中央制御室以外での原子炉停止操作の記載を検討することとございまして、
1:18:33	こちらの回答といたしましては補足の、17 ページをご確認ください。
1:18:45	こちら 17 ページの黄色着色箇所を通り、記載を追記しております。
1:18:52	もともとは中央制御室でのスクラム操作しか記載しておりませんでした、中央制御室以外での原子炉停止操作について記載を追記したものでございます。
1:19:06	最後に、記載の適正化箇所のご説明になりますが、
1:19:11	回答整理表の
1:19:13	7 ページ。
1:19:16	対象はNo.13 になりますが、
1:19:19	ページ番号について記載の適正化を実施してございます。
1:19:26	当社からの説明は以上となります。
1:19:29	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:38	はい。はい。規制庁にください。ありがとうございました。
1:19:55	規制庁吉崎です。もうコメン等、内容を反映されて、これで、
1:20:01	OKだと思います。
1:20:05	こちらの、
1:20:07	イトウ通りに直っていると思いますので、
1:20:12	等の内容はOKで、追加のコメントも、
1:20:17	ないですね。
1:20:40	あ、規制庁吉崎です千波 2 なんですけどそのさっき最後のRS版、
1:20:46	ワー、
1:20:49	抽選用版ん。
1:20:52	中央制御室スクラムした後に、そのあと冷温取締あるエスワンでやるってことで、それはいいんですけどそのあとに
1:21:02	そもそも、中央制御室外からスクラムできるということで、そういったことの追加もしてもらって、
1:21:10	そういう手順ってあるんですよね。
1:21:14	現場での停止操作の手順書というのは、
1:21:18	おそらく別にあると思うんですけど、そういう理解でよろしいですか。
1:21:25	中国電力の河島です。
1:21:28	中央制御室以外での停止操作の手順については、個別に手順書が定められておましてそちらの方に記載してございます。以上です。
1:21:39	あ、規制庁の吉崎です。了解しました。
1:21:45	はい。
1:21:46	と、こちらからの確認は以上ですので、コメントもないので、
1:21:51	この制御装置の制御方法については、
1:21:55	以上になります。
1:21:58	最後の、
1:22:00	説明して何だっけ、放管の計測装置の方の説明をお願いします。
1:22:09	中国電力の原です。それでは放射線管理用計測装置の構成のコメント回答についてご説明させていただきます。
1:22:17	まず、資料確認させていただきます。
1:22:20	一つ目、N-S2-他-11503。
1:22:26	二つ目、N-S2-添 1-056 回 02。
1:22:32	三つ目。
1:22:33	N-S2-添 1-056 回 02 括弧日。
1:22:39	四つ目、N-Sに-補-010 回 0 甲斐 10。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:47	以上になります。
1:22:48	資料はおそろいでしょうか。
1:22:50	はい。わかります。
1:22:55	はい。それでは回答に移らせていただきます。
1:22:59	一つ目の回答整理表の 3 ページをお願いします。
1:23:06	コメントNo.19 番。
1:23:08	ですが、コメント内容は、加圧判断に用いる監視パラメーターにおける判断基準値について備考欄の記載を検討することとなります。
1:23:19	と回答としまして、加圧判断フロー及び表の備考欄の記載について、
1:23:25	加圧判断フローに示す監視パラメーターの判断基準値に到達しない場合であっても、
1:23:32	総合的に判断して、加圧操作を実施することがわかるように、
1:23:36	記載の適正化を行っております。
1:23:39	四つ目の資料の、
1:23:41	補足説明資料の 12 ページをお願いします。
1:23:49	こちらの表の中段に記載しております、使用開始の判断基準の欄について、
1:23:56	ちょっと具体的な数値を記載せずに、加圧判断フローに飛ばす記載前回変更しております。
1:24:03	ここで、
1:24:05	と黄色ハッチングで記載している内容について検討するようコメントをいただいておりますが、
1:24:10	5 月判断フローに示す監視パラメーターの判断基準値に到達しない場合であっても、
1:24:16	総合的に判断して加圧操作を実施することから、
1:24:20	備考欄の記載についてはこれまで通り、
1:24:23	記載することとしております。
1:24:25	こちらで、前回まではサーベイS/P水の、
1:24:31	欄は、バーと記載してありますが、
1:24:34	判断基準、判断基準をかつ判断フローに飛ばす、示す通り等見直しておりますので、
1:24:42	サプレッションプール水の欄も総合的に判断することがわかるように記載を見直しております。
1:24:49	続いて 14 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:55	こちらの判断フローの中では、総合的に判断して数操作を実施することが明確になっておりませんでしたので、
1:25:03	注記で、*の4番を追加しております。
1:25:08	注記の*4番の内容につきましては、右下の四角の枠に記載の通りで、
1:25:15	先ほどの表の備考欄の記載と同じ記載となります。
1:25:20	No.19の回答は以上になります。
1:25:23	回答整理表に戻りまして、続きましてナンバー20になります。
1:25:29	コメント内容は、サプレッションプール水位が通常水位+約1.3メートル到達の
1:25:36	約20分前に加圧操作を開始することについて説明することとなります。
1:25:42	補足説明資料の14ページをお願いします。
1:25:49	S/P水が、通常水位+約1.3メートル到達の約20分前に加圧操作を開始することについて、
1:25:59	緊急時対策所の加圧操作時間、並びに中央制御室待避室の加圧操作時間及び
1:26:07	中央制御室空調換気系の運転モードの変更時間を考慮していることがわかるよう、
1:26:14	かつ判断フローに注記の*6番を、
1:26:19	追加しております。
1:26:21	ナンバー20につきましては以上です。
1:26:24	前回のヒアリングの指摘事項に対する回答は以上で、北井記載の適性が箇所につきましても、動きの修正のみとなりますので、
1:26:35	説明は割愛させていただきます。
1:26:38	放射線管理用計測装置の構成の説明は以上となります。
1:26:47	規制庁ですはい。ありがとうございます。はい。の
1:26:55	コメントNo.10kのところですね備考欄の記載を残して、フロー図を変え、
1:27:02	整合するようになんて変えたってことで、
1:27:08	フロー図見てもちゃんと総合的に判断で実施した上で、母さんなそうそう、実施するってことがわかるようになったので
1:27:17	読みやすくなったかなあと。
1:27:20	思います。はい、ありがとうございます。
1:27:27	規制庁吉崎です。今のところのフロー図、補足の14ページの、
1:27:34	※6を追加いただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:38	1.3 メーター到達の 10 分前の詳細を説明追加してもらってるんですけども、ちょっと確認ですけども、ここ勤怠と、
1:27:48	行政区待避室の加圧時間、
1:27:51	5 分 5 分って書いてあって、
1:27:54	加圧で 5 分で余裕を考慮して設定ってことは、
1:27:59	ここ全部シリーズってわけじゃないですよこれか。
1:28:02	勤怠 5 分で加圧 5 分で 10、
1:28:06	実際は十分で終わるってそういう理解でいいですかね。
1:28:11	中国電力の原です。ご認識の通りでございまして、まず、中央制御室と、
1:28:17	聞いた通りでございまして、その分は、それぞれの別々に操作を開始して、中央制御室側が、
1:28:27	待避室の勝で 5 分後、
1:28:30	運転者の変更で 5 分というところで、計 10 分になっております。以上です。
1:28:44	規制庁ヨシザキす緊対側は、
1:28:48	こちらーも加圧なんだ。
1:28:51	空調のモード変更ってある、あるんですけど。
1:28:57	中国電力の羽田です。こちらにつきましては加圧操作のみの 5 分となります。以上です。
1:29:06	規制庁ヨシザキそうすると緊対所の方が、
1:29:10	主幹機能、中央換気の運転モード。
1:29:15	変更がない分少し早くなると、
1:29:19	余裕を見て 20 分にしているということによろしかったですかね。
1:29:26	中国電力の原です。はい、ご認識の通りで、余裕を考慮して、120 分前と設定しております。以上です。
1:29:39	規制庁ヨシザキです。了解しました。
1:29:42	少々ください。
1:31:02	規制庁吉崎です。これも少し確認ですけど、
1:31:06	今のところのフローの C 型最後のひし形で、
1:31:11	通常週がサブチャンの通常水位 1.3 メーター到達 20 分前っていうのは、
1:31:20	これだから、
1:31:21	水位計例えば 20 分前の水位があらかじめわかってて、プラス 1.3 じゃなくてその 20 分前の水位をもってして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:32	その数の判断に数行くちょっと昔の話をさせてしまったんですけど、それで、そういう理解でしたっけ。
1:31:44	中国電力の原です。こちらにつきましては、有効性評価の方で、
1:31:49	設定しておりますが、1.2メートルの到達から、1.3メートルへの到達までの時間到達予想時刻を、
1:32:01	頭傾けを見まして、1.3メートル到達の約20分前になったところで、
1:32:08	あと数操作を実施することになります。以上です。
1:32:18	規制庁ヨシザキ数1.2メーターだったら開始するってそういうこと。
1:32:23	ですかね。
1:32:28	中国電力の原ですと。
1:32:31	監視監視を行って2メートル到達のところで開始するというふうになりますと上のひし形のところになります。以上です。
1:32:48	規制庁ヨシザキAirWayのし方1.2メーター到達。
1:32:53	監視を強化して傾きで、
1:32:57	判断それ流量計の傾き、
1:33:00	水位計の傾きでしたっけ。
1:33:05	中国電力の羽田です。はい。衛藤水系の傾きになりますと有効性評価上のシナリオでいくと、1.2メートルから、
1:33:14	1.3メートル到達までが約1時間となっております。以上です。
1:33:27	規制庁有責です1.2が1.3が1時間だから1点になったら、早々準備の手前で、そうですね。
1:33:36	30分ぐらいで1点ですか。はい。
1:33:40	わかりました。はい。
1:33:43	特に、
1:33:44	追加のコメントないので、
1:33:47	この放管の計測はこれでOKです。
1:33:53	そちらから何か、
1:33:55	追加の説明もしくは連絡事項とかあるでしょうか。
1:34:07	中国電力イタイガワですこちらからは特にございません。
1:34:15	規制庁吉崎ですはい。それでは本日、5の四つのヒアリング、それで終わって、これで
1:34:25	ヒアリングを終わりたいと思います。
1:34:28	ありがとうございました。
1:34:31	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。